

トルコギキョウの秋・春夏出し二度切り栽培体系

福島県農業試験場 会津地域研究支場
平成11～16年度福島県農業試験場成績概要
分類コード 05-19-16180000

部門名 花き—トルコギキョウ—生育調節、作型・栽培型
担当者 江川孝二・小林祐一・菅野清

I 新技術の解説

1 要旨

トルコギキョウの秋・春夏出し二度切り栽培を確立するには、品質低下しやすい秋出し栽培の安定化を図りその切り下株の生育揃いを良くすること、そして切り下株の芽整理や温度管理等を上手に制御することが重要となる。そこでこれまでに明らかにした技術を統合してトルコギキョウの秋・春夏出し二度切り栽培を体系化(図1)した。

- (1) 秋出し栽培(一番花)は、種子低温処理と30日間の短日処理(共に平成14年度普及に移しうる成果)を行い9月から補助加温(15℃設定)を行うことで10～11月に安定出荷できる。また早期開花が懸念される場合は、第2小花まで摘蕾(平成14年度普及に移しうる成果)することで切り花品質を向上できる。(図1、表1)
- (2) 二度切り栽培(二番花)における切り下株の芽整理方法は、3月頃に一回の芽整理(平成12年度参考となる成果)により通路側2条を2本仕立てにすることで高品質多収生産ができ欠株も補える。また温度管理は早生品種を用いることで無加温(半促成)でも6月中旬に収穫できるため、加温の必要性は少ない。(図1、表1、2)
- (3) 二度切り栽培(二番花)の作業時間は、移植栽培よりも約30%短縮される。(表3)

2 期待される効果

- (1) 二度切り栽培は移植栽培による二期作よりも年間作業時間を短縮できる。
- (2) 二度切り栽培は秋出し栽培の補完作型として活用できる。

3 適用範囲

県内全域のトルコギキョウ施設栽培。

4 普及上の留意点

- (1) 本作型の品種は早生種を基本とする。
- (2) 越冬期間中の欠株は灰色かび病を主因として毎年12%程度生じたため、過湿管理にならないように注意すること。
- (3) 連作圃場では青かび根腐病の発生が懸念され、その発病程度には品種間差が認められるため品種選定に留意すること。

II 具体的データ等

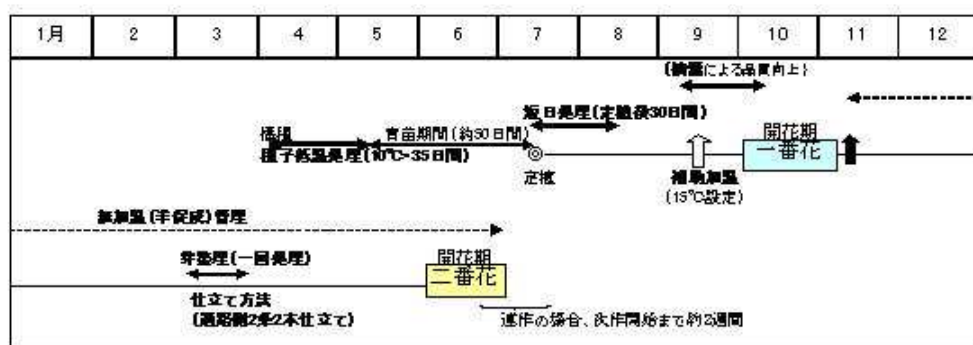


図1. トルコギキョウ秋・春夏二度切り栽培体系の概要

表1 トルコギキョウ秋・春夏二度切り栽培における一番花および二番花の収穫期と切り花品質 (2002年秋～2003春・会津地域研究支場)

品種名	一番花				二番花				欠株率 [*] (%)
	収穫期 [*] (月/日)	切花長 (cm)	花蕾数 (輪)	収穫率 [†] (%)	収穫期 [*] (月/日)	切花長 (cm)	花蕾数 (輪)	収穫率 [†] (%)	
メロウピンク	9/29	65.8	13.3	97	6/21	85.3	22.3	109	9.4
あすかの粧	10/9	71.2	10.8	97	6/19	86.6	17.1	97	9.4
つくしの雪	10/18	67.9	11.6	97	6/30	80.9	20.4	97	28.4

^{*} 盛期は30%収穫日、[†] 収穫率は定植株数に対する収穫本数の割合、^{*} 欠株率は定植株数に対する割合。

<一番花の主な移植概要> 1区16株2反復。播種日：平成14年4月10日、直後より35日間暗室下10℃冷温後、5日間育苗。定植日：平成14年7月5日、定植後30日間短日処理(8時間日長)、9月以降から収穫終了まで15℃補照加温。

<二番花の主な移植概要> 一番花収穫後の切り下株を利用した無加温(半促成)栽培での一連の試験結果である。通路側2条2本仕立てに基づき、平成15年3月5日に芽整理を実施。

表2 トルコギキョウの二度切り栽培(二番花)における仕立て法の違い(2002)

仕立て法	出荷規格別収量(本/㎡)					収量比率 (%)
	2L	L	M	S	計	
通路側2条2本仕立て	99.9	0.0	0.0	4.2	104.1	150
通路側1条2本仕立て	82.5	0.0	0.0	4.3	86.8	125
1本仕立て(対照)	65.2	4.2	0.0	0.0	69.4	100

注1) 出荷規格は平成14年度福島県青果物標準出荷規格による。

2) 12×12cm、8条植え、株当たり1本仕立てを基本とした。

3) 品種：メロウピンク

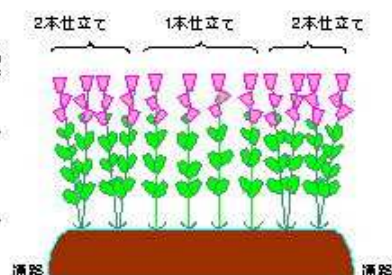


図2 二番花の仕立て方法：通路側2条2本仕立て (8条植えの場合)

表3 トルコギキョウの二度切り栽培(二番花)と移植栽培の作業時間(a当たり、単位：hr)

栽培方法	作業内容								合計	時間割合 (%)
	蘇片付け	播種・育苗	耕起・施肥	畦たて・マルチ	定植	ネット張り	芽整理	その他		
二度切り栽培	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	21.6	14.9	36.5	72
移植栽培(慣行)	2.0	7.0	3.0	4.8	16.0	3.0	0.0	14.9	50.7	100

注1) 移植栽培の作業時間は、福島県農業経営(生活)計画策定指標(平成12年度)による。

2) 時間割合は、移植栽培に対する二度切り栽培の作業時間割合。

Ⅲ その他

1 執筆者

江川孝二、宗方宏之

2 主な参考文献・資料

平成11～16年度福島県農業試験場成績概要